



将来をイメージし、今の自分を振り返ろう！

7月16日(木)に、「教えて！先輩！」と題して、本校を卒業した先輩5名を迎え、現在の高校生活の様子や、中学校の時の進路選択の方法、受験に向けた取組などについて話をいただきました。この取組は数年前から行っており、高校生ならではの視点や中学校時代の実体験をもとにしたアドバイスを聞くことができ、今の中学生にとって身近で役に立つ情報を得る機会となっています。今の自分を振り返り、今後の学校生活に活かしてくれることを期待しています。



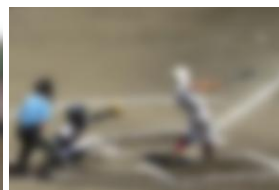
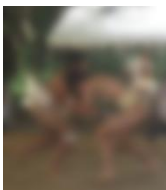
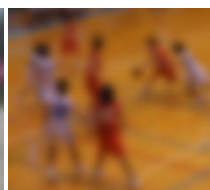
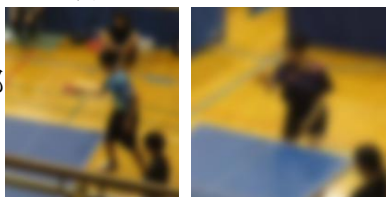
＜高校の先輩からのアドバイス＞

- ・中学校の勉強が大切（高校につながる）
- ・期限通りに、提出物を出す。定期考査を大切に！
- ・面接に向けて、高校の情報収集（体験入学、HPなど）
- ・自分の長所を見極める。
- ・学校行事・部活動・勉強などに全力で取り組む
- ・自分の限界を決めず、今できることに精一杯挑戦する。
- ・友だちを大切に、思い出をたくさんつくる。

夢中になってやり切った部活動 八女地区・筑後地区・県・九州・全国で一人ひとりが躍動

夏の中体連の大会において、これまで夢中になって努力してきた成果を十分に発揮しました。三年生はこの大会で引退となりますが仲間と過ごしてきた日々はかけがえのないものです。後に続く後輩のみなさんも一年後の輝いている自分たちの姿をイメージしてこれからの練習にも夢中で臨んでほしいと思っています。

【県大会出場】陸上部 相撲部
 【九州・全国大会出場】
 走高跳



おめでとう！
 8月21日に山口県の維新みらいふスタジアムにて全国大会が行われました。さんが走高跳で見事優勝し、日本一に輝きました。九州大会では、自己新となる170cmをクリアしました。これまでこのひたむきな努力に敬意を表します。



夏休み質問教室

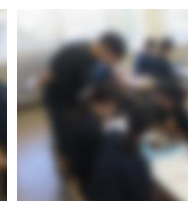
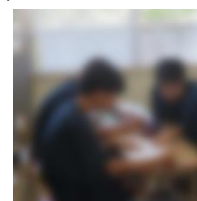
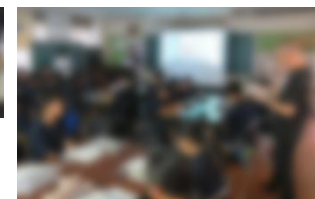
7月23日(木)に開講式を行い、5日間、教科学習と人権学習を行いました。人権学習を、差別をなくす運動の中心となっている「筑後市立一条福祉館」で行いました。

ここで学習することは「人としての生き方を考える」という大切な意味が込められています。

本年度も北中校区の小学校の質問教室に、学習サポーターとして、1、2年生の有志の生徒に教科指導のお手伝いをしてもらいました。また、一条福祉館では、人権学習を行いました。生徒の感想の一部は下の通りです。

2学期以降の学校生活の中で、「人権を大切にするリーダー」として活躍してくれることを期待しています。

- ・差別をなくしていくには、相手のことをよく知ることが大切だと思った。偏見にとらわれずその人をよく知り、気持ちを考えて行動しようと思った。(3年生)
- ・世の中にあるいろいろなちがいは、「あっていいちがひ」と「だめなちがひ」があり、よく考えていきたいです。そして、「だめなちがひ」を見つけたときは、おかしいと思い、差別をしないようにしたいです。(2年生)
- ・差別によって人の人生が大きく変わることがあると感じた。差別は絶対にしたらだめだし、したくないと思った。学んだことをたくさんの人に伝えて、差別をなくしたい。(1年生)



福岡吹奏楽コンクール

久留米シティプラザで筑後地区大会が行われ、銀賞を受賞し、福岡サンパレスで行われた福岡支部大会に出場しました。これまでの地道な練習の成果を発揮し、この一年間で大きく成長した演奏を披露した結果、支部大会においても見事、銀賞を受賞しました。

文化発表会でも心に響くハーモニーを聴けることを楽しみにしています。



青少年弁論大会

7月4日におこなう八女にて、3年生のさんが「憲法と平和」という演題で弁論を行いました。戦争による悲劇を伝え、今の平和を守るために憲法が大切であることを訴えました。身振り手振りのある弁論を披露し、聴衆をひきつけました。その結果、最優秀賞を受賞し、上位大会である筑後地区大会においても銅賞という見事な成績を収めました。

